

ネスレ摂食嚥下シリーズセミナー

誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケアの技術伝承
— ポジショニングで食べる喜びを伝えるPOTT（ぽっと）プログラム —

【参加対象】

- ・看護管理者（看護部長・師長等）
- ・摂食嚥下チーム/NST/口腔ケア等のリーダー及びメンバー
- ・摂食嚥下ケアに関心のある人

【講師】

日本赤十字広島看護大学
名誉教授
POTTプロジェクト代表
迫田綾子先生



7/15 (木) 17:30~19:00

第1回目 ①誤嚥を予防するポジショニングと食事ケアの基礎
姿勢の観察からPOTT基本スキルへ 迫田綾子先生

②伝えよう！広めよう！急性期でPOTTを
～POTT伝承における課題と展望～

長崎みなとメディカルセンター 摂食嚥下障害看護認定看護師 山口美菜子先生

7/29 (木) 17:30~19:00

①講演&演習 やってみよう！POTT基本スキル
ベッド&車いすのポジショニング 迫田綾子先生

準備物品；ゼリー、水、コップ、スプーン、バスタオル、タオル

②離島のチームで取り組んだ食事支援

五島中央病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 久保桂先生

【セミナーについて】

安全で安楽な食事姿勢は、食事の自立支援、誤嚥予防、QOLなどに寄与します。またPOTT基本スキルは食事援助と共に口腔ケア、摂食嚥下評価、褥瘡予防等の基本姿勢として活用できます。

現在POTTプログラムは、全国の病院や在宅看護教育、老人介護施設等で活用が進んでいます。九州地域にも広く伝承したく本セミナーを企画致しました。

新たなケア技術の導入は、組織的アプローチが最も効果的であるため、今回は看護管理者やチームリーダー様を対象としております。多くのご参加をお待ちしています。

技術伝承モデル

基本から学ぶ

- ・習慣的なケアをリセット
- ・安全・安楽・正確・効率

体験学習

- ・生理的・代理体験
- ・ペアで実施

コーチング PNP

- ・教えることで相互成長
- ・自己評価+他者評価



【POTT（ぽっと）プログラム】

ポジショニングで（P）食べる喜びを（T）伝える（T）の愛称で、食事時のポジショニング技術と教育方法で構成しています。従来の食事援助技術を見直し、研究、実践、教育を重ねて開発した食事ケアの臨床知です。HP；<http://pott-program.jp/>

—お申込み方法—

ネスレ摂食嚥下シリーズセミナー

誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケアの技術伝承

— ポジショニングで食べる喜びを伝えるPOTT（ぽっと）プログラム —

【申し込み締め切り日：7月8日(木)12:00まで】

【お申込みの手順】

1. QRコードを読み込む or 下記リンクをクリック

1. QRコード読み込み →

※読み込み時はスライドショーにしてください



1. PCの方はクリック →



2. お申込みフォームにメールアドレスなど 必要事項を記入 → 「送信」をクリック

※docomo・au・softbankのアドレスは視聴できないことがございます。可能であればそれ以外のアドレスをご記入ください。

※セミナー前日までに「オンラインセミナーのURL」、「ご視聴方法のマニュアル」が届きます。

【ご注意点】

1. 本セミナーは「Teams」を利用して行います。
2. スマホからご視聴の場合は「Teams」アプリを取得されると、スムーズにご覧頂けます。
3. Wi-Fi環境下でのご視聴をおすすめいたします。
4. 第三者へのリンクの転送は固くご遠慮願います。
5. 「自己学習」以外の目的で、本動画を使用することは固くご遠慮願います。

お問い合わせ先

ネスレ日本株式会社

鹿島徹(080-5170-5645)

Tohru.Kashima@JP.nestle.com

※受付時間 9:00～17:00(土日祝除く)